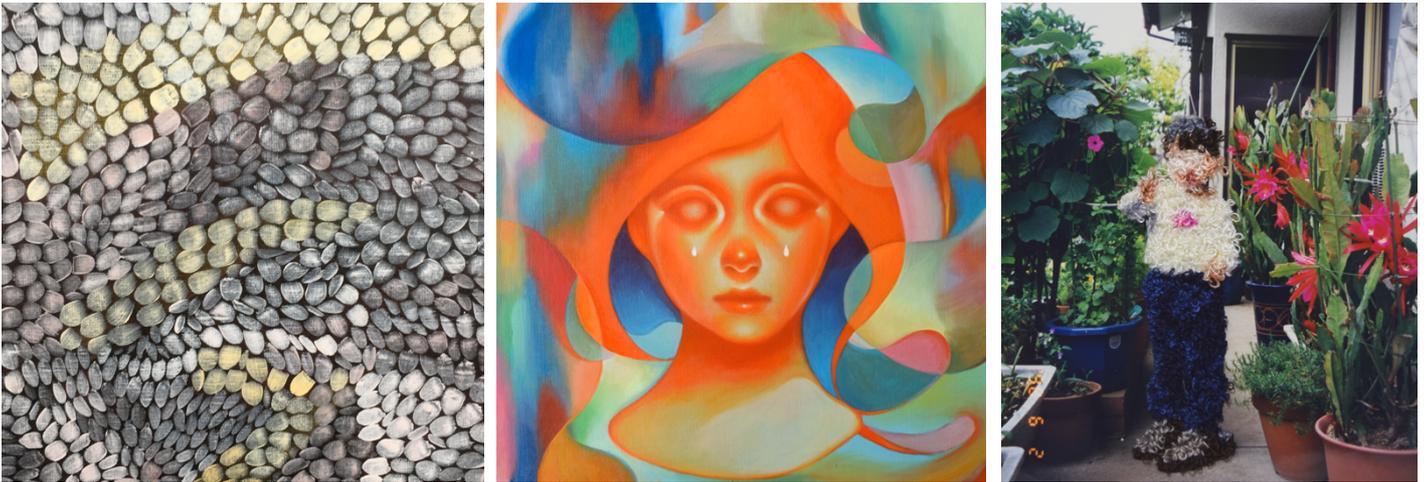


ZOU-NO-HANA GALLERY SERIES vol.10

山口典子・阿部なな子・吉田結美展「間（あいだ）を観察する」
Group Exhibition Noriko Yamaguchi・Nanako Abe・Yuumi Yoshida

2023年10月12日（木）～2023年10月28日（土）



左から山口典子、阿部なな子、吉田結美による作品

象の鼻テラスでは、日常的にアーティストの表現と出会っていただくための展覧会“ZOU-NO-HANA GALLERY SERIES”を開催しています。

第10弾となる今回は、「間（あいだ）を観察する」ことをテーマとした3人の若手女性アーティスト山口典子、阿部なな子、吉田結美をご紹介します。

生理的な触覚を鑑賞者のイメージの中で刺激するような表現を探求する山口典子。阿部なな子は一見可愛らしい少女を描きますが、そこには目が描かれておらず、眼差しの先に見えるものを私たちに委ねます。吉田結美は自身が撮影したスナップ写真を縫うことで時間が経てば曖昧になる記憶に手触りとリアリティをもたらします。

鑑賞者は、3人のアーティストの紡ぐイメージとの間に入り込み、如何に寄り添えるのか。私たちの創造力を掻き立てるきっかけを投げかけてくれます。

展示期間中は、山口典子と吉田結美の表現手法を体験するワークショップも予定しています。

この機会にぜひ、取材・掲載をご検討いただけますようお願い致します。

開催概要

タイトル： ZOU-NO-HANA GALLERY SERIES vol.10
山口典子・阿部なな子・吉田結美展「間を観察する」
会 期： 2023年10月12日（木）～2023年10月28日（土） 10:00-18:00
会 場： 象の鼻テラス
料 金： 無料
主 催： 象の鼻テラス

取材に関するお問い合わせ

象の鼻テラス 大越晴子・秋山きらら E-mail: press@zounohana.com TEL: 045-661-0602 FAX: 045-661-0603
〒231-0002 神奈川県横浜市中区海岸通1丁目 WEB: <http://www.zounohana.com>

見どころ

山口典子は、これまで平面だけでなくパフォーマンスアート、等身大の彫像など様々な手法を用いてきましたが、自身のテーマを結実させることとなる「ツメ」シリーズの絵画作品を展示します。本作品は、鑑賞者とイメージの中で接点をつくり、感覚の海へと誘います。

阿部なな子の作品では、愛らしい少女やピエロがモチーフの絵画が並びます。可愛い印象を与えますが、その瞳は描かれておらず、感情を読み解くことは観るものに委ねられています。

吉田結美は、写真の中のイメージを溶かすように、あるいは綻びを治すように縫い取った作品を展示します。写真を縫うシリーズは代表作であり、モチーフにするのは自身のポートレートや街の風景写真です。過去のある瞬間をイメージの中に留める写真を縫うことや、逆に時間を造形物として取り出すことで、記憶と向き合います。

プロフィール



山口典子 / Noriko Yamaguchi

1983年兵庫県出身。現代美術家、3Dクリエイター、プロジェクトマネージャー、アートディレクター。2007年京都市立芸術大学大学院絵画コース油画専攻修了。KEITAI GIRL (2004~2015)、PEPPERMINT GIRL (2007)などのシリーズで、ネット社会における人間のコミュニケーション感覚の変容や、独特な皮膚感覚に基づいた作品を発表してきた。人間の感覚や感情、コミュニケーションのあり方を主題に、アナログとデジタル表現を行き来しつつ、写真、ビデオ、立体、パフォーマンス、ドローイング、マンガ、アニメーション、ときには3Dプリンターやソフトを駆使し幅広い表現技法を扱う。現在大正大学にて客員准教授。



阿部なな子 / Nanako Abe

神奈川県出身。感情・感覚をテーマに油彩やアクリルで人物画を描く。関東を中心に展示活動中。

喜怒哀楽に分類することがむずかしいさまざまな感情が自分の中でマーブル模様のように混ざり色・形・温度を変えて揺れ動いている。キャンバスを鏡にして内側にある目に見えない感情を映しなぞるように絵を描いています。



吉田結美 / Yuumi Yoshida

1995年横浜生まれ。人や物事の関わりをテーマに、写真を縫う手法を軸に制作を行う。その他、文筆、製本、コミュニティ主宰、イベント企画等、活動は多岐にわたる。東京藝術大学彫刻科を2018年に卒業後、3年ほど活動する中で感じた違和感を論文で整理したくなり、同大学大学院美術教育修士課程に入学、2023年修了。

Instagram 告知 @galbo0311 / 作品 @yuumiyoshida_art

関連イベント

■ワークショップ

山口典子「爪痕を残す」

小さなキャンバスに、絵の具とペイントナイフを使って「ツメ」を描きます。

※完成した作品は、お持ち帰りいただけます。

開催日時：2023年10月21日（土）13:00-16:00

会場：象の鼻テラス

料金：500円（材料費として）

参加方法：申し込み不要、出入り自由

吉田結美「気ままに nui-nui」

布や紙、写真、糸、毛糸、テグスなど用意された素材を好き好きに使って縫う時間を体験します。

開催日時：2023年10月22日（日）11:00-18:00

会場：象の鼻テラス

料金：500円（材料費として）

参加方法：申し込み不要、出入り自由

象の鼻テラスについて



Photo: Katsuhiro Ichikawa

象の鼻テラスは、横浜開港150周年記念事業として、2009年6月2日に開館しました。横浜港発祥の地を、横浜の歴史と未来をつなぐ象徴的な空間として整備された象の鼻パーク内に、アートスペースを兼ね備えたレストハウス（休憩所）として建てられました。横浜市の新たな都市ビジョン「文化芸術創造都市クリエイティブシティ・ヨコハマ」を推進する文化観光交流拠点の一つです。開港当時から異文化と日本文化がこの土地で出会ってきたように、さまざまな人や文化が出会い、つながり、新たな文化を生む場所を目指し、アート、パフォーマンス、音楽など多ジャンルのプログラムを開催しています。象の鼻テラスは、横浜市の委託により、株式会社ワコールアートセンターが運営しています。